

## 部活動地域移行に関する保護者アンケート回答結果（確定値）

令和5年2月

### I. あなた自身について教えてください

問1 あなたのお子様が所属する学校名と所属学年、あなたの性別をそれぞれ次から選択してください。

【回答者 1,136 名】

## 学校名、性別は未公表

○学年 小6年生 287名 (25.3%)、中1年生 320名 (28.2%)、  
中2年生 314名 (27.6%)、中3年生 215名 (18.9%)

問2 あなたのお子様は、学校の部活動（運動部・文化部）に所属していますか（小学生の保護者の皆様は、所属する予定についてお答えください）。次の番号から1つ選んでください。なお、運動部以外の部は、文化部とします。

- 1 運動部 745名 (65.6%)
- 2 文化部 243名 (21.4%)
- 3 運動部と文化部の両方 21名 (1.8%)
- 4 所属していない 127名 (11.2%)

(※ お子様が部活動に所属していない（所属の予定がない）場合は問5へ進んでください。)

問3 あなたのお子様が部活動に所属している（所属する）目的（お子様の目的を保護者がどう考えているか）について、当てはまると思われるものすべてを選択してください。

- 1 大会・コンクール等で良い成績を収めるため 177名 (17.2%)
- 2 チームワーク・協調性・共感を味わいたいため 734名 (71.3%)
- 3 体力・技術を向上させるため 686名 (66.6%)
- 4 友達と楽しく活動するため 786名 (76.3%)
- 5 部活動以外に興味のある活動がないため 32名 (3.1%)
- 6 学校以外にスポーツや文化の活動を行う場所・施設がないため 61名 (5.9%)
- 7 進学や就職に有利になるかもしれないから 139名 (13.5%)
- 8 特に目的はない 34名 (3.3%)
- 9 その他 ( ) 44名 (4.3%)

(その他のおもな内容)

- ・好きなことを見つけ、それに対して一生懸命取り組むことを学んでほしいから。
- ・強化選手に選出された為

- ・部活動を通して生きる力を身に付けてほしいです。大会や本番を目指す活動の中で、社会性、協調性、礼儀、感謝の心、物事に一生懸命に取り組むことのすばらしさを学んでほしい。
- ・本人が希望したから、本人がやりたいことをやらせている
- ・好きだから、可能性を広げるため、人間性を高めるため
- ・部活動を通じて努力する大切さ、自分の好きな事を見つけて人生を豊かにするため
- ・目標に向かって仲間と共に努力し、達成感を味わってもらいたい。
- ・スマホなどゲームをする時間を減らすため
- ・希望職業に役立つから
- ・心身を鍛えるため
- ・お父さんに勝ちたい
- ・先輩との上下関係等でメンタルを強くさせたかったから 等

問4 あなたは、お子様が部活動の顧問の先生や部活動指導員から指導を受けることで、どのようなことを期待しますか。次のうち、最も当てはまるものを1つ選択してください。

- 1 日頃からよく知っている先生に、分かりやすく指導してもらえる 185名 (18.0%)
- 2 体力・技術が向上できる 225名 (21.8%)
- 3 部活動をもっと好きになる 89名 (8.6%)
- 4 専門的な技術指導を受けられる 134名 (13.0%)
- 5 充実感を感じられる 254名 (24.7%)
- 6 時間をしっかりかけて指導してもらえる 9名 (0.9%)
- 7 短い時間で効率的に指導してもらえる 25名 (2.4%)
- 8 特に期待することはない 60名 (5.8%)
- 9 その他 ( ) 49名 (4.8%)

(その他のおもな内容)

- ・部活を通じて、コツコツ継続して取り組むことの大切さを知って欲しい。
- ・生徒の安全確保、安心感、信頼感
- ・授業中とは違った、子供の一面・状況、成長を見てもらえる。
- ・人格形成(挨拶、礼儀等)、協調性、チームワークなどを学ぶ
- ・クラブチームとは指導方が違うと思うので色々な練習、トレーニングを学べる事に期待する
- ・考える力を養う、社会性や人間性を高める、生き方を学ぶ
- ・普段関わりのない先生と接する機会も増え、色んな年代や考え方の人がいる等の社会性を養える。また、娘という人間をよく理解してもらえることで部活以外のところでもフォローしてもらえそう。
- ・部活を通して教室以外で輝く子の個性を認めてくれる大人との出会いを期待しています。
- ・学校らしい指導により、学校を好きになること・学校生活の充実感向上
- ・小学生の時とは違う仲間ができること
- ・今回の質問により、初めて考えました。今のところの感想ですがわが子の場合は部活の顧問の先生が担任だったり体育の先生なので、日常の学校生活と共に人としてみてもらえることはとてもあたたかい姿勢で接してもらえていて感謝しています。

ます。

- ・担任の先生だけでなく、部活顧問の先生とも交流がもてること
- ・専門的な知識経験がある方に指導して欲しい
- ・運動不足解消 等

## II. 「部活動の地域移行」について考えを聞かせてください。

問5 あなたは、休日の部活動が学校の活動ではなくなった場合、お子様を地域のスポーツや文化活動に参加させたいですか。

- 1 家の近くの活動なら参加させたい 122名 (10.8%)
- 2 通学している学校または学校の近くの施設でなら活動させたい 461名 (40.8%)
- 3 家の近く、通学している学校等のいずれでなくても、子供の求める条件に合うところがあれば参加させたい 402名 (35.6%)
- 4 学校の部活動でないのなら参加させたくない 65名 (5.8%)
- 5 そもそも休日の活動はさせたくない 80名 (7.1%)

問6 あなたが、お子様を休日の地域スポーツや文化活動に参加させるとしたら、どのような活動をさせたいですか。

- 1 学校の部活動の延長として休日のスポーツや文化活動をさせたい（学校の部活動と一貫した活動をしてほしい） 573名 (51.3%)
- 2 平日の部活動とは異なる内容で活動させたい 238名 (21.3%)  
（例①：平日 基礎トレーニング、休日 練習試合や大会など専門的な競技指導例  
②：平日 陸上部、休日 地域の合唱団）
- 3 高等学校への接続を見据えた活動をさせたい 131名 (11.7%)  
（例：高校の先生などが、高校で行っている指導の一部を行う等）
- 4 小学校から続けてきた活動（スポーツ少年団や合唱団など）を継続させたい 122名 (10.9%)
- 5 その他（ ） 54名 (4.8%)

（その他のおもな内容）

- ・本人が望むこと、本人がやりたい気持ちを重視する
- ・休日の活動はさせたくない、家族と過ごす時間に充てたい
- ・平日と休日の指導内容が代わるのが困ると思います。指導者が代わると、指導内容（教え方）も変わるので子どもが混乱すると思います
- ・休みは休むべき休みは子供の自由時間でよいと思う。部活（地域活動に以降後も）をしたい人はすればよいが休むという選択をしたい人は休むべき
- ・専門の人による技術指導を受けさせたい
- ・行きたい時に、したい運動ができればよい。
- ・昨今の体罰等の問題もありますので、地域でスポーツ活動をする前に指導者等の責任の所在を明確にすることが先決だと思います。
- ・普段、関わりのないかたやグループなどに混ざっていつもと違った練習や発表や色々経験出来たらいいのかもと思います。
- ・仲のいい友達と活動する

- ・日頃指導していただけない専門的な技術面や練習試合や大会への参加、高校への接続を見据えた活動をさせたい 等

問7 あなたが、お子様を休日の地域スポーツや文化活動に参加させるとしたら、どのような指導者がよいですか。

- 1 平日に所属している部活動の顧問の先生 184名 (16.4%)
- 2 同じ部活動を指導する近隣の中学校や高等学校の顧問の先生 105名 (9.3%)
- 3 指導するスポーツや文化活動の経験がある地域の大人や大学生等 242名 (21.5%)
- 4 専門的な技能や知識・資格を持った指導者 547名 (48.7%)
- 5 その他 ( ) 46名 (4.1%)

(その他のおもな内容)

- ・生活面、技術面の指導力や指導力向上心があり、熱意や意欲のある、信頼のおける先生に一貫性のある指導を土日も含めて行っていただきたい。
- ・部活動指導をしたくて教員になった先生も多いと思います。やりたい先生が力を発揮できる。やりたくない先生はやらなくてよい。そういった環境にすることが、子どもにとってのよりよい環境につながると思います。
- ・子供への適切な対応の仕方を認識している人、指導するにあたっての適格者
- ・だれでもよい。こだわりはない。
- ・経験や知識のある人ならば 誰であろうと大歓迎、時には専門的な技能や知識、資格を持った方に指導してもらえるのも大変素晴らしいことだと思う。広い範囲に声をかけ、希望者を募り、有料にすることも出来るので、より技術のある人が呼べ、有意義な事が出来ると思う。
- ・そのスポーツが好きな人ならどなたでも
- ・平日から休日まで顧問の外部指導員に指導を受けさせたい。
- ・責任を持って指導してくれる人
- ・そもそも休日の活動はさせたくない 等

問8 あなたは、「地域移行」に向けて、解決すべき最も大きな課題は何だと考えますか。

- 1 生徒・保護者の理解 170名 (15.1%)
- 2 教職員の理解 14名 (1.2%)
- 3 受け皿となる団体等の整備 181名 (16.0%)
- 4 人材(指導者・活動を運営する人など)の確保 529名 (46.9%)
- 5 活動場所の確保 36名 (3.2%)
- 6 大会の在り方 16名 (1.4%)
- 7 会費や保険 30名 (2.7%)
- 8 学習指導要領での部活動の位置付け 39名 (3.5%)
- 9 トラブルが起こった場合の責任の所在 85名 (7.5%)
- 10 その他 ( ) 29名 (2.6%)

(その他のおもな内容)

- ・そもそも部活動に所属する子供が少ないこと。
- ・県北と県南との格差

- ・指導のあり方（現状でも多々ある保護者達による行き過ぎた指導、暴言、叫び声等）
- ・現段階で生徒間での昔からの風習や伝統だったりといった古い考え方が改善できてない時点で地域移行は現実的ではないと思う
- ・1から9のすべて
- ・責任区分。保護者の理解になるが、基本は子どもの責任とし、移行後の指導者に責任を押し付けないことが大事。
- ・指導者の人間性
- ・国がすべき事は、教職員の数を増やし、部活も含め、教員が余裕を持って子ども達と接することができるようにすることだと思っています。
- ・クラブチーム＝レベルの高い子が行くのイメージも強く家庭への金銭的負担や送迎の負担がかなりあり我が家には不向きでした。スポーツを楽しむなら部活動が本当に助かります。
- ・経済的に厳しい家庭や競技力の高く無い生徒が部活動同様活動できる仕組みづくり
- ・教える側や教わる側、お互いの信頼関係。そして、指導者としての円満さは、どの場面においても重要だと思います。
- ・教職員と、受け皿となる団体の指導者との、相互理解、関係性
- ・実力の差が顕著に出ること
- ・まず、この問題をさらに広く広報すること。是非、各地域で説明会開いてください。直接声をとどけられ、前向きに地域移行について子どもにとってどうあるべきか考える会を津山の有識者をあつめて行ってください。 等

問9 あなたは、部活動が参加する大会（中学校総合体育大会等）やコンクール（中学校吹奏楽連盟コンクール等）に地域のクラブチームや文化活動団体等が参加することになったとしたら、どのように思いますか。

- 1 参加者が増え、大会が盛り上がるので賛成 394名（35.7%）
- 2 出場機会が増えるので賛成 228名（20.7%）
- 3 学校対抗のままの方がよい 363名（32.9%）
- 4 強いチームや団体が出てくる可能性があるから反対 119名（10.8%）

（※お子様が、すでに学校の部活動以外に、地域のスポーツ・文化活動を行っている方に聞きます。）

問10 あなたのお子様は所属・活動している学校以外のスポーツ・文化活動は次のうち、どれに当てはまりますか。

- 1 同年代の生徒が行う競技性・専門性の高いスポーツ・文化活動（ボーイズリーグ野球チーム、ジュニア・ユースサッカーチーム、ジュニア交響楽団など） 249名（42.3%）
- 2 同世代の生徒が楽しみながら行うスポーツ・文化活動（マルチスポーツクラブ、ダンスサークルなど） 129名（21.9%）
- 3 様々な世代の人で楽しみながら行うスポーツ・文化活動（総合型スポーツクラブ、公民館の絵画教室など） 87名（14.8%）
- 4 個人で行うスポーツ・文化活動（フィットネスクラブ、ピアノなど） 125名（21.3%）
- 5 その他（ ） 69名（11.7%）  
（その他のおもな内容）

- ・スポーツ少年団、ミニバス、野球教室、銃剣道、習字、ピアノ、プログラミング、ボーイスカウト
- ・親のしているスポーツにたまに行く
- ・学校以外のスポーツ・文化活動はさせていない、所属していない 等

問 11 あなたのお子様が部活動ではなく学校以外のスポーツ活動・文化活動を選んだ理由は何ですか。

- 1 部活動には行いたい競技種目や活動種目がない 95名 (17.2%)
- 2 部活動より、活動のレベルが高い 59名 (10.7%)
- 3 部活動より専門的な指導が受けられる 144名 (26.1%)
- 4 他の学校の友達と一緒に出来る 58名 (10.5%)
- 5 活動時間が学校の部活動より短いので、趣味など自分のやりたい他の活動と両立させられる 52名 (9.4%)
- 6 部活動は上下関係が厳しいなどのイメージがあり抵抗がある 11名 (2.0%)
- 7 その他 ( ) 133名 (24.1%)

(その他のおもな内容)

- ・小学生の習い事、今は小学生なので習い事へ通っている、幼少期から習っている
- ・様々な経験ができるため
- ・教育上良いと考えたため
- ・部活動の日数、時間が少なく、十分な練習ができていないから
- ・チームの指導方針等が魅力的だったから
- ・頑張っている仲間と共に、自分のペースで成長していけるから
- ・部活動と合わせて、技術等の向上を目指すため、部活動と両立したいため
- ・体力維持のため
- ・精神面を落ち着かせる為
- ・家庭で教えている
- ・学校に求めるスポーツがないため 等

(※お子様が学校の部活動・地域のスポーツクラブ・文化活動のいずれにも所属していない(する予定がない)方に聞きます。)

問 12 あなたは、どのような条件であれば、お子様に部活動や地域のスポーツ・文化活動をさせたいですか(複数選択可)。

- 1 同じレベルの人だけで活動できる 55名 (7.8%)
- 2 練習は厳しくても真剣勝負ができる 176名 (25.1%)
- 3 勝ち負けにこだわらない 109名 (15.5%)
- 4 もっと気軽に緩やかにスポーツ・文化活動ができる 268名 (38.2%)
- 5 子供だけで活動計画を決められる、友達と楽しめる 85名 (12.1%)
- 6 活動時間が程よい 251名 (35.8%)
- 7 指導が優しく丁寧 200名 (28.5%)
- 8 高等学校への接続を見据えた活動ができる 124名 (17.7%)
- 9 小学校から続けてきた活動(スポーツ少年団など)を継続して出来る活動

137名（19.5%）

10 どのような条件でも部活動やスポーツ・文化活動は行いたくない 4名（0.6%）

問 13 部活動の地域移行について、ご意見やご質問があれば、ご記入ください。

自由記述は、公開の了解を得ていないため  
未公表とします